

箱型木棺の型式別分布

WILLEMS 1988の型式分類から木棺の流通を見る

文学研究科1年

34250054-2 小杉緋奈乃

対象地域・範囲

現在のエジプト・アラブ共和国

時代・時期

エジプト中王国時代

目的

**ウィレムズが行った型式分類及び編年を行った木棺の
分布の分布推移を追う (Willem's 1988)**

- ・ 主な分析対象

Willems 1988にて集成対象とされた箱型木棺

- ・ データソース

Google mapの座標、Willems 1988の木棺集成データ

- ・ データ整形

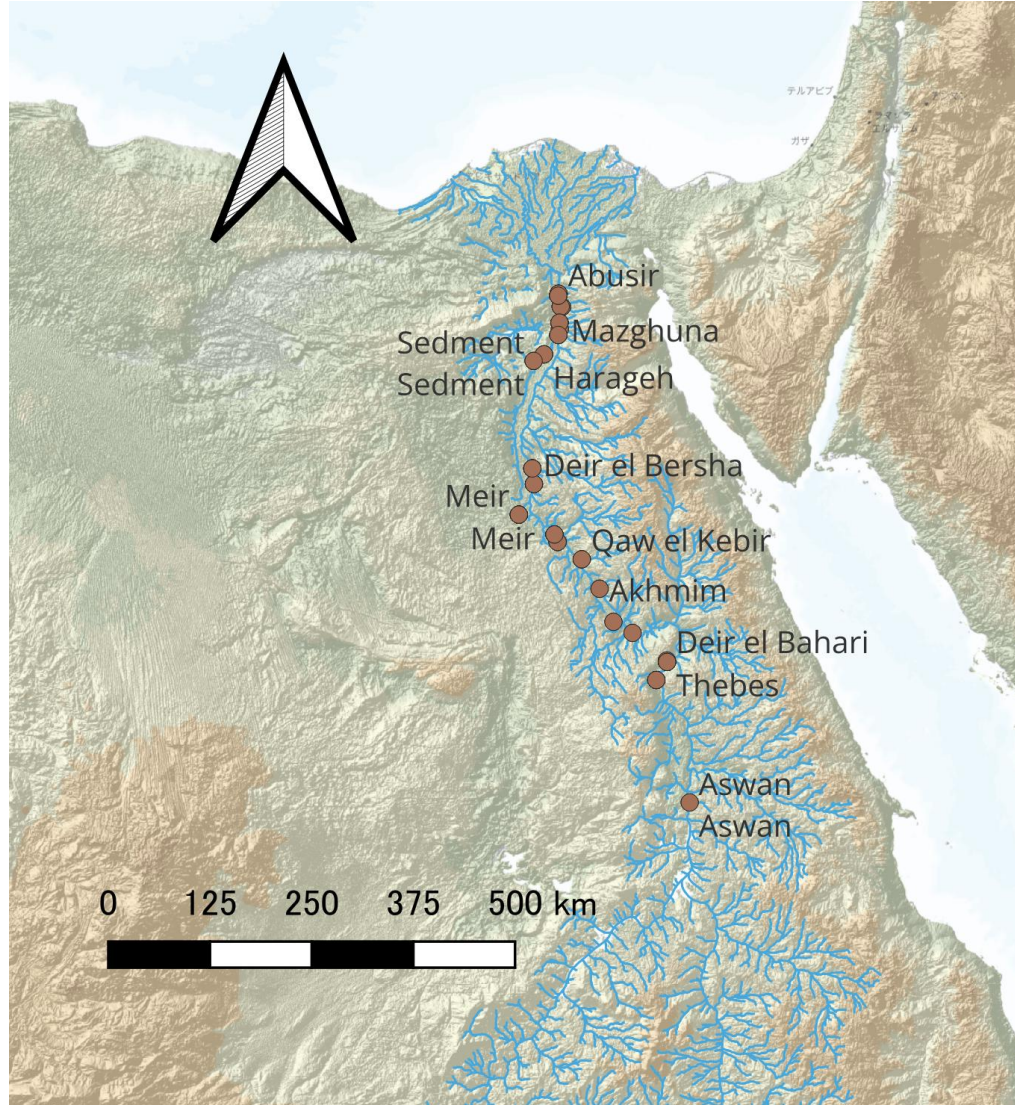
木棺出土遺跡の位置情報を手動で取得



不要情報の整理

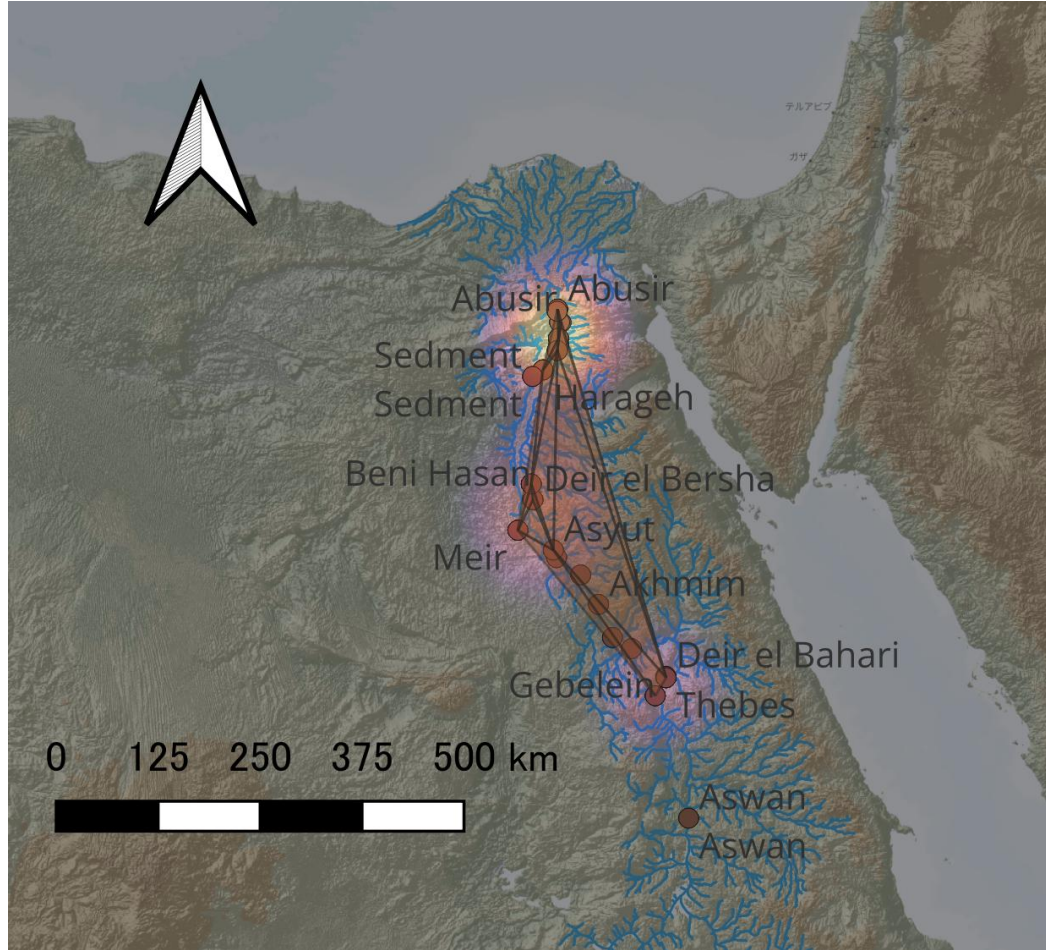


結合



- ・ GIScartaよりナイル川水系データを取得
- ・ 入力データセットと解析対象データを重ね、ポイントで取得
- ・ 背景地図には以下の地理院タイルを使用
陰影起伏図・全球版、標準地図、標高
タイル地球地図第2版
- ・ 分布図を作成
→型式毎にベクタレイヤで分布を参照可能

図1 タイプ1(緑)とタイプ4(ピンク)の分布を交差



「タイプ4は王宮の中心地に近い
リシュト(Lisht)に起源を持つ。」
(Borriau 1991: 9)

タイプ4の箱型木棺の伝播を可視化

図2 タイプ4のドロネー三角形分割図とヒートマップ

まとめ

- 陰影起伏図を組み合わせて用いることで、箱型木棺の伝播における地理的状況を看取できる。
- 今後正確な標高データを取得できれば、分析の幅が広がる。
- 箱型木棺の先行研究とドローネー三角形とヒートマップを組み合わせて伝播ネットワークを可視化した。

e.g. タイプ4